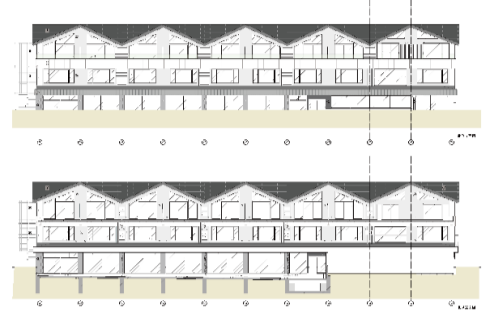


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)風とこもれび 新築工事	階数	地上3F
建設地	足柄下郡箱根町小涌谷字笛塚 441-17,441-51,442-10,442-34,442-63,442-65,442-66,443-8全8筆 ほか町管理水路	構造	S造
用途地域	第二種低層住居専用地域 防火地域指定なし	平均居住人員	60人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2025年8月20日
敷地面積	7,648 m ²	作成者	株式会社イアナ
建築面積	1,123 m ²	確認日	2025年9月9日
延床面積	2,997 m ²	確認者	株式会社イアナ



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	『森を楽しむホテル』をテーマに室内に限らず屋外にも自然素材(木、石)などを各所に採用しテーマの具現化を目指している。その上で、建物周囲の既存の樹木、森林との調和に配慮し、かつ、それを愉しむための客室からの眺望と温熱環境の快適性の両立を目指している。	
その他	特になし	
Q1 室内環境	客室の開口部を広く設けて自然光で室内全体を明るくできる様配慮した。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	ベッドルームを比較的広い空間とし開口部を大きく設けることで、身体的にも視角的にも開放的で過ごしやすい空間に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	既存の森林樹木を可能な限り残し、かつ、建物周囲についても積極的に緑化を行った。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	省エネ基準よりも高い断熱性能(BPI0.72)とすることで、施設利用者に対してより快適な温熱環境となることを目指した。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	節水型水栓器具を可能な限り設置し、水資源の節約に配慮した。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	省エネ基準よりも高い断熱性能(BPI0.72)とすることで、ホテルで最もエネルギー消費量の多い空調負荷を削減し、BEIを抑えた(BEI0.64)。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される